

## 心に響く語りで聞く人を魅了 第2回人吉市童話発表大会

市内小学校の児童が独自の表現力で童話を語る童話発表大会を、9月25日にカルチャーパレスで開催しました。子どもたちの読書意欲の向上と豊かな人間性の育成を図るために市教育委員会が主催したものです。

出場者は1〜4年生の10人で、内容・表現力・態度を総合的に審査。『あいつとぼく』を発表した人吉西小4年の愛甲真輝さんが最優秀賞を受賞。市小・中学校長会長賞に大畑小4年の杉本朱威さん、市PTA連絡協議会長賞に人吉西小1年の前田陸乃さんが選ばれました。



クレヨンが主人公の物語を感情を込めて発表する前田さん

## クラシック音楽で復興を応援 国際音楽交歓コンサート

豪雨災害からの復興を祈念し、世界で活躍する音楽家が出演する国際音楽交歓コンサートが9月20日にカルチャーパレスで開催されました。同コンサートは、クラシック音楽の普及と新たなファンの発掘を通じ地方創生に貢献しようと全国各地で開催されているもの。当日はピアノやバイオリン、チェロの演奏や声楽家による歌の披露があり、表現力豊かな演奏に来場者は聴き入っていました。

翌日には、出演者が西瀬小を訪問し、ミニコンサートが行われました。



犬童球溪（きゅうけい）作詞の「旅愁」も演奏された

## 人吉市消防団が見事準優勝！ 第34回熊本県消防操法大会

消防技術の正確さや速さを競う県消防操法大会が9月4日、玉名市で開催されました。7月に開催された市の大会で優勝した第6分団第一部（東間上・東間下）が本市を代表して出場。新型コロナウイルス感染拡大防止のため無観客での開催でしたが、県内各地の地区大会を勝ち抜いた13の消防団が見事な操法を披露しました。

準優勝を収めた同部の宮原将志指揮者は「訓練で培った技術や経験を今後の消防団活動に生かし、地域防災力の向上に努めたい」と話しました。



準優勝した選手の皆さん（写真前列）と関係者の皆さん

## 3年ぶりににぎわい戻る人吉駅 くまてまつり

10月1日に開業33周年を迎えるくま川鉄道の開業記念イベント「くまてまつり」が9月25日に開催されました。人吉駅構内ではトークショーやくまモンのステージなどのほか、レールサイクルと線路点検で使うアルミカートの乗車体験が行われ大好評。普段立ち入れない線路上で爽快感を楽しんでいました。

駅前では豪雨災害後さら地となった土地の利活用を探る社会実験として定期的に開催中のHITONOWAマーケットも開催。人吉・球磨の食を楽しむ人でにぎわいました。



自転車で線路を走るレールサイクルを楽しむ親子

## 芸術の秋到来！ 第7回人吉・球磨美術連盟作品展

人吉・球磨美術連盟作品展がスポーツパレスで9月22日〜25日に開催されました。人吉球磨の美術愛好者たちに作品を発表する場を提供することが目的で、水彩画や油彩画、彫刻など216点が展示されました。新入育成の一環で高校生や保育園児からの出展も。

初日には開会式が行われ、同連盟の宮村宏代表は「今年はお品数も多く種類も豊富でとても見応えがあります。若い人にも来場してほしい」と話しました。



大きな美術展覧会などで受賞歴のある作品も並んだ

## 市外の事業者が復興を後押し フィリップモリスジャパン復興支援事業

たばこの製造・販売事業を展開するフィリップモリスジャパン合同会社（東京都）と、これまで30以上の被災市町村の復興支援をしてきた一般社団法人RCF（東京都）が、9月1日、市役所で記者発表を行いました。発表では、本市と連携し進めている関係人口獲得に向けたワーケーションや移住関連事業、被災者への食の支援事業など復興事業の進み具合を報告。

一般社団法人RCFの藤沢烈代表理事は「事業終了後も活動が続いていくよう支援したい」と話しました。



市内事業者とも連携して復興事業を推進中

## 家族の健康を祈る秋彼岸 相良三十三観音めぐり秋の開帳

相良三十三観音めぐり秋の開帳が9月20日〜26日に行われました。人吉・球磨地域にある35の札所にそれぞれ利益のある観音様が祭られていて、春と秋の彼岸の時に開帳しています。

豪雨災害の影響や新型コロナウイルス感染拡大防止のため開帳や接待を自粛した札所もある中、中尾観音堂（浪床町）に参拝に訪れた平野良さん、貞子さんきょうだいは、「来るたびにエネルギーを感じる場所。家族の健康を祈りたい」と観音様に手を合わせました。



墓参りの帰りに参拝に訪れた平野さんきょうだい

## 伝統民謡の歌い手が人吉に集合 民謡民舞九州地区大会

九州各地から民謡愛好者が集い、自慢の歌声を披露する民謡民舞九州地区大会が9月3・4日の2日間、スポーツパレスで開催されました。

個人、合唱コンクールと任意種目の器楽合奏など合わせて400組が出場。4日には各部門の優勝者がのどを競う争奪戦が行われ「長雨切りやがり節」を披露した鹿児島県奄美市の時岡優里菜さんが総合優勝。時岡さんと2〜4位に選ばれた3人は、来年東京で開催される全国大会内閣総理大臣賞争奪戦に出場します。



3年ぶりの開催で、会場は出場者や観客でにぎわった